

団体戦シード校の決定方法について

A 高総体

- ・前年度新人戦優勝校が第1シード, 準優勝校が第2シードとなる。第3, 第4シードについては春季県大会のポイントで決定する。

【春季県大会のポイント】

	シングルス	ダブルス(1人あたりのポイント)
優勝	4	2
準優勝	3	1.5
3位	2	1
ベスト8	1	0.5

- ・1人でシングルスとダブルスのポイントをとった場合は高いポイントを採用。
(重複して計算しない)
- ・ポイントの多い高校から第3シード, 第4シードとなる。
- ・第3シード, 第4シードが同ポイントの場合, 高総体抽選会の折りに抽選を行う。

B 全国選抜高校テニス長崎県大会

- ・夏休み中に実施される, 選手権大会(学年別大会)のポイントによって決定する。

【選手権大会のポイント】

	シングルス	ダブルス(1人あたりのポイント)
(2年生) 優勝	4	2
準優勝	3	1.5
3位	2	1
ベスト8	1	0.5
(1年生) 優勝	1	0.5
準優勝	0.5	0.25

- ・1人でシングルスとダブルスのポイントをとった場合は高いポイントを採用。
(重複して計算しない)
- ・ポイントの多い高校から第1シード~第4シードとなる。
- ・同ポイントの場合2年生のベスト16を考慮する。
- ・それでも同ポイントの場合は抽選となる。

C 新人戦

- ・全国選抜大会長崎県予選大会のベスト4がシードとなる。選抜大会優勝校が第1シード, 準優勝校が第2シードとなる。準決勝で優勝した高校に負けて3位となった高校が第3シード, 準優勝校に負けた高校が第4シードとなる。

